

## 活動内容

〈題〉 講演「本を手に取ることの大切さ」

～子どもに寄り添い、その子の可能性を引き出し伸ばす家庭教育の実現～

学級名 北松園中学校家庭教育学級

学級担当者 門間 美知子

## 1 学級の組織ならびに学習のねらい及び重点

・構成員 北松園中学校PTA会員、盛岡市PTA第IVブロック会員

・学級の運営組織 北松園中学校PTA（役員、教育・学習部）

・学習のねらい・重点

生徒一人ひとりの健全な成長を目指し、学校・家庭・地域が連携して活動するために、子育てについての教養を高めあう。

## 2 学習計画と活動の状況

回	日時	講話題	講師（職・氏名）	参加人数
1	令和7年12月13日	「本を手に取ることの大切さ」 ～子どもに寄り添い、その子の可能性を引き出し伸ばす家庭教育の実現～	田野畠村教育長 藤岡 宏章 氏 (東京学芸大学こどもの学び困難支援センター客員教授)	50名
		内容	感想など	
2		読書についての現状を客観的な資料をご提示いただいた。その上で読書がもたらす効果や読解力の大切さ、読書をする・本を手に取ることは、学びを広げ、人生を豊かにすることであるとお話しいただいた。	・よく本を読みなさい、と伝えていましたが、まずは親が、大人が本を読むための環境作りが大事だなと思いました。 ・電子書籍では内容が脳みそに入ってこない事を身をもって経験済みです。デジタル化は避けられない時代ですが、紙での読書の重要性を伝え続けて参ります。 ・読解力をしっかりと持って、会話にもつなげられたらと思いました。	
		内容	感想など	

## 3 成果及び今後の課題

## (1) 成果・活動において工夫したこと など

ご参会の皆様から、読書についての学びを深めた意義深い講演だった、子どもに読書の大切さを伝えていきたい、今後の生活や子育てに活かしたい等の感想をいただき、子育てについて考えを深める機会となった。

## (2) 今後の課題

参会者を増やすための工夫を検討したい。

## (3) その他、今後の「学びのつどい」の在り方に関すること など

大変良い事業だと思います。今後も継続をお願いします。